

令和2年度 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば

令和2年度 事業概要

今年度の事業について、新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で「フリースクールみんなのひろば」「みんなのひろば高等部」「放課後等デイサービスほーかごひろば」この3事業を主として活動を行った。

当法人のミッションとして掲げている「不登校であっても、障がいのある子どもでも、夢を持って、安心して過ごすことのできる地域社会づくりに寄与すること」これに沿った活動を続けていく。

(1) 特定非営利活動に係る事業

①子どもが主体となるフリースクール運営事業

事業費 10,591 (千円)

●「フリースクールみんなのひろば」については、小学生から高校卒業生までを対象として、安心できる居場所づくりを基本とし不登校サポート・自立サポートを行っている。(令和3年3月31日現在、13名の児童生徒が在籍) コロナ禍での対策をとりながら、学習支援、ボランティア体験、野外活動、スポーツ活動、職業体験、季節行事など、子どもたちが楽しみながらスタッフと一緒に参加できる活動を多く企画した。今年度において学校復帰、高校進学、大学進学、就職、他機関への移行など8名はサポート終了となった。

●「みんなのひろば高等部」について、アットマーク国際高等学校、鹿島学園高等学校の連携校として高卒資格が取得できるものであり11名の生徒が所属(令和3年3月31日現在)。レポート学習、パソコン学習、本校へのスクーリング、期末考査、これらをスムーズに行えるようサポートしている。令和3年3月には1名の生徒が鹿島学園高等学校を卒業となり、卒業後は専門学校への進学となった。

●日産スマイルサポート基金 2020「サイエンスひろば出かけ隊」科学実験教室出前講座事業と題して継続助成を受け、フリースクールの児童生徒を対象とした科学実験教室、福島市や本宮市への出前科学

実験講座、不登校相談会を実施した。どの内容においても大好評で、今後の継続実施の依頼が多く入っている。

●大和証券フェニックスジャパンプログラム 2020 の継続助成を受け、「みんなのひろば事務局整備プロジェクト 2020」と題し、事務兼指導員スタッフの人材育成を図り、当法人事務局整備に向けて準備を進めている。今後も現場実習やフィールドワークなどを予定している。併せて、他のスタッフの研修（講習会参加、施設見学など）を実施、当法人スタッフとしてのスキルアップを図っている。

②ひきこもり等若年求職者への就職サポート事業

事業費 0（千円）

●今年度の新規利用はなし。電話・メール連絡でフォローアップを行った。

③子どもの居場所づくり事業

事業費 201（千円）

●「発達障がいのある子どもを対象とした学習サポート事業」は、月～金曜日の 18 時から 60 分間や 90 分間（その子の集中できる時間に合わせて）実施している。国語や算数などの学習サポートだけではなく、買い物学習や SST も取り入れながらサポートを行っている。令和 3 年 3 月 31 日現在、3 名の生徒が利用中である。

●小学校、中学校、公民館や学習センターからの講師依頼により、ニュースポーツ体験教室・レクリエーション教室を 8 会場で開催した。コロナ感染防止の観点からカーリンコンやボッチャなど個人競技でソーシャルディスタンスの取れるニュースポーツの依頼が多かった。

④保護者・関係機関・行政・市民・学生の学習と交流を図る活動

事業費 592（千円）

●福島県キンボールスポーツ連盟事務局として、今年度は 33 会場でキンボール体験教室を実施した（新規で 6 会場から依頼あり）年度前半に予定されていた体験教室はコロナ禍の影響で中止となることが多かったが、後半は毎年度以上のペースで依頼が入った。併せて、各市町教育委員会との連携で本宮市内全小学校（7 小学校）棚倉町全小学校（5 小学校）の学童クラブでキンボール教室を実施することができた。今年度よりゼッケンの使いまわしは中止として、各色のガムテープを準備、胸に貼ってもら

って自チームカラーが分かるように工夫した。

●福島県老人クラブ連合会より講師依頼により、今年度も審判長として第2回福島県高齢者ニュースポーツ交流大会を開催。3種目のニュースポーツ県大会を実施した。県内7会場、計700名をこえる多くの参加者に恵まれ、事故やトラブルもなく、無事に実施することができた。今後も福島県民の健康増進とキンボールスポーツの普及、ニュースポーツの振興に努めていく。

⑤教育や不登校についての相談・情報提供活動

事業費 278（千円）

●今年度、教育講演会等は開催できなかったが、日産スマイルサポート基金により、「不登校相談会＆サイエンスひろば」と題して、子どもは科学実験を体験しながらフリースクールの活動を知り、その間に保護者がいろいろと相談できるという「不登校相談会」を年2回実施した。予約制で行い、1日5組の親子、計10親子が参加した。この相談会により、新規のフリースクール利用、放課後等デイサービス利用につながった。

⑥親と子のふれあい事業

事業費 0（千円）

●今年度についてはコロナ禍の影響で開催なし。

⑦児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

事業費 21,727（千円）

●当事業は4期目に入り、新しいスタッフも増え、更にサービスの質を高めながら事業を進めている。ビジョントレーニングや感覚統合トレーニング、SST、スポーツ活動、野外活動など、子どもたちが楽しみ遊びながら、それが療育となるようなプログラムを多くしている。令和3年3月31日現在、16名の児童生徒17名が在籍中である。

⑧障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法

律に基づく相談支援事業及び児童福祉法に基づく障害児相談支援事業

事業費 36（千円）

●気軽になんでも相談できる相談室としては稼働しており、新規の不登校相談、見学希望、子育て相談、発達相談などを行っている。相談者が安心して相談できる雰囲気づくりを更に進めていく。

⑨障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法

事業費 0 (千円)

律に基づく共同生活援助

●令和3年度より共同生活援助事業を開始するに向けて準備を進めており、3月末日に福島市役所へ申請書類を提出済である。

⑩その他目的を達成するために必要な事業

事業費 0 (千円)

●特に行った活動はなし。

(2) その他の事業 (収益事業)

その他の事業として収益事業は行っていない。

(3) その他

●通常総会

第1回 令和2年5月24日(日)15:00～17:00

●通常理事会

第1回 令和2年5月24日(日)13:00～15:00

第2回 令和2年8月9日(日)19:00～21:00

第3回 令和2年11月22日(日)19:00～21:00

第4回 令和3年3月14日(日)19:00～21:00

●臨時理事会

第1回 令和2年4月16日(木)19:00～21:00

第2回 令和3年1月29日(金)19:00～21:00

第3回 令和3年2月10日(水)19:00～21:00

令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人みんなのひろば
(単位:円)

一般会計

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 経常収益				
1.受取入会金	(30000)	(21000)	(9000)	
受取入会金	30,000	21,000	9,000	
2.受取会費	(1200000)	(449000)	(751000)	
正会員受取会費	600,000	260,000	340,000	
賛助会員受取会費	600,000	189,000	411,000	
3.受取寄附金	(3000000)	(1044500)	(1955500)	
受取寄附金	3,000,000	1,044,500	1,955,500	
4.受取補助金	(0)	(660000)	(△660000)	
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	0	660,000	△ 660,000	
5.受取助成金	(1500000)	(4734720)	(△3234720)	
日産スマイルサポート基金	1,500,000	1,490,000	10,000	
大和証券フェニックスジャパンプログラム2019	0	3,244,720	△ 3,244,720	
6.事業収益	(26600000)	(29927468)	(△3327468)	
①フリースクール事業収益	5,000,000	3,862,232	1,137,768	
②就職サポート事業	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業収益	200,000	180,000	20,000	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業収益	600,000	600,000	0	
⑤相談・情報提供活動	0	0	0	
⑥親と子のふれあい事業収益	100,000	0	100,000	
⑦放課後等デイサービス給付費収益	20,000,000	25,255,236	△ 5,255,236	
⑧相談室そーだんひろば収益	700,000	30,000	670,000	
⑨グループホーム収益	0	0	0	
7.その他収益	(6000)	(245)	(5755)	
受取利息	1,000	6	994	
雑収益	5,000	239	4,761	
経常収益計	32,336,000	36,836,933	△ 4,500,933	
II 経常費用				
1.事業費	(24600000)	(33425143)	(△8825143)	
①フリースクール事業費	4,000,000	4,253,391	△ 253,391	
(人件費)	3,000,000	6,337,884	△ 3,337,884	
②就職サポート事業	0	0	0	
③こどもの居場所づくり事業費	100,000	113,521	△ 13,521	
(人件費)	100,000	87,349	12,651	
④福島県キンボールスポーツ連盟事業費	240,000	215,526	24,474	
(人件費)	360,000	376,600	△ 16,600	
⑤相談・情報提供事業費	300,000	277,873	22,127	
⑥親と子のふれあい事業費	100,000	0	100,000	
⑦放課後等デイサービス事業	5,000,000	6,611,171	△ 1,611,171	
(人件費)	9,000,000	15,116,304	△ 6,116,304	
⑧相談室そーだんひろば事業費	600,000	15,524	584,476	
(人件費)	1,800,000	20,000	1,780,000	
⑨グループホーム事業	0	0	0	
(人件費)	0	0	0	
2.管理費	(2080000)	(2701649)	(△621649)	
消耗品費	100,000	104,431	△ 4,431	
車両費	200,000	164,942	35,058	
水道光熱費	100,000	66,566	33,434	
印刷製本費	30,000	24,393	5,607	
通信運搬費	100,000	143,114	△ 43,114	
旅費交通費	150,000	81,027	68,973	
広告宣伝費	50,000	49,425	575	
新聞図書費	200,000	307,450	△ 107,450	
損害保険料	50,000	15,500	34,500	
租税公課	100,000	134,836	△ 34,836	
減価償却費	300,000	141,481	158,519	
地代家賃	400,000	367,200	32,800	
支払手数料	300,000	1,101,284	△ 801,284	
経常費用計	26,680,000	36,126,792	△ 9,446,792	
当期経常増減額	5,656,000	710,141	4,945,859	
III 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
IV 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期正味財産増減額	5,656,000	710,141	4,945,859	
前期繰越正味財産額	△ 1,717,208	△ 1,717,208	0	
次期繰越正味財産額	3,938,792	△ 1,007,067	4,945,859	

貸 借 対 照 表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人みんなのひろば

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		短期借入金	2,000,000
現 金	1,806,958	流動負債 計	2,000,000
普通預金	8,091,898	【固定負債】	
現金・預金 計	9,898,856	長期借入金	10,088,000
(売上債権)		長期未払金	4,922,840
未収金	3,543,295	固定負債 計	15,010,840
売上債権 計	3,543,295	負債の部合計	17,010,840
		正味財産の部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産額	△ 1,717,208
		当期正味財産増減額	710,141
		正味財産 計	△ 1,007,067
		正味財産の部合計	△ 1,007,067
流動資産合計	13,442,151		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	2,361,622		
有形固定資産 計	2,361,622		
(その他の資産)			
敷 金	200,000		
その他の資産 計	200,000		
固定資産合計	2,561,622		
資産の部合計	16,003,773	負債・正味財産の部合計	16,003,773